

子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		慶應義塾大学医学部 周産期・小児医療センター 子どものこころ研修施設群
■ 研修統括責任者	氏名	中村 俊一郎
	所属	慶應義塾大学医学部 小児科
■ 担当者	氏名	中村 俊一郎
	所属	慶應義塾大学医学部 小児科
	住所	〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学医学部 小児科
	TEL	03-3353-1257
	FAX	03-6368-5288
	E-mail	shun.nakamura@keio.jp
■ 募集定員	3 名	
■ 募集・採用方法	書類の送付先	〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学医学部 小児科 中村俊一郎
	応募方法	下記問い合わせ先に連絡すること。当プログラムは小児科医として子どものこころの専門医を目指す医師を対象としている。応募者は慶應小児科医局に所属する医師が多いと思われる。それ以外の医師に関しては個別に勘察します。
	締め切り	お問い合わせください
	問い合わせ先	慶應義塾大学医学部 小児科 中村俊一郎 shun.nakamura@keio.jp
	採用判定方法	書類選考ならびに医療面接

■ 研修施設群の特徴

慶應周産期・小児医療センターでは心身症の治療、NICU・PICUで集中治療を受ける子どもと家族の支援、虐待の対応を中心に学びます。都立大塚病院ではユング派国際分析家の資格を持つ指導医が在籍している。新百合ヶ丘総合病院では発達神経学センターが開設されている。それぞれ、地域の中核病院における子どものこころ専門医の役割を学ぶだけでなく、特色ある研修を行うことができる。島田療育センター・川崎南部療育センターでは発達神経症を中心とする療育を、南町田こどもクリニックでは子どもの心や発達に関する一次診療を、慶應大学精神科では思春期から成人の発達神経症を学ぶことができる。他にも、研修期間中に、大学病院内の吃音や片頭痛といった専門外来や、行政施設での研修も行う。“小児科”という枠に捉われず、子どものこころ専門医としてリーダーシップを発揮するための土台作りを行います。(小児科医からの応募を想定しています。)

■ 連携施設群

- 南町田こどもクリニック<A>
- 島田療育センター<A>
- 川崎市南部地域療育センター
- 新百合ヶ丘総合病院
- 都立大塚病院
- 慶應義塾大学病院 精神・神経科